

日 薬 業 発 第 194 号
平成 28 年 8 月 19 日

都道府県薬剤師会 担当役員 殿

日 本 薬 剤 師 会
副会長 乾 英夫

スイッチ OTC 医薬品の候補となる成分の要望受付開始について

標記について、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課より、別添のとおり連絡がありましたのでお知らせいたします。

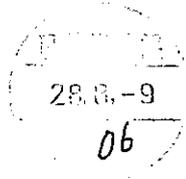
本連絡は、スイッチ OTC 医薬品の候補となる成分について、要望を受け付けるものとなっており、学会、団体、企業、一般消費者（個人）から受付が開始されます。

受け付けた要望については、医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討会議にて、(1) 医療用医薬品としての使用実績、(2) 要指導・一般用医薬品として適切と考える理由、(3) 副作用の発生状況、(4) 海外での使用状況などの観点からスイッチ OTC 医薬品とすることの妥当性を科学的に検証の上、製薬企業に情報提供され、スイッチ OTC 化が検討されることとなります。

つきましては、貴会会員にご周知くださいますようお願い申し上げます。

ホーム>政策について>分野別の政策一覧>健康・医療>医薬品・医療機器
>スイッチ OTC 医薬品の候補となる成分の要望募集について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000127534.html>



事務連絡
平成28年8月5日

公益社団法人 日本薬剤師会 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課

スイッチOTC医薬品の候補となる成分の要望受付開始について

標記について、別添写しのとおり、各都道府県衛生主管部（局）薬務主管課宛てに連絡しましたので、貴会会員に対し周知いただきますようよろしくお願いいたします。



事 務 連 絡
平成 28 年 8 月 5 日

各都道府県衛生主管部（局）薬務主管課 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課

スイッチOTC医薬品の候補となる成分の要望受付開始について

平成 26 年 6 月の「日本再興戦略」改訂 2014 で、自分自身の健康のため、軽度な身体の不調には、身近な一般用医薬品を利用する「セルフメディケーション」という考え方を推進することとされ、医療用医薬品から一般用医薬品への転用を加速することになりました。

セルフメディケーションの推進に向け、厚生労働省では、米国など海外の事例も参考に、産業界・消費者等のより多くの分野から要望が反映される仕組みを構築し、議論の透明性を確保するため、一般消費者をメンバーに含む「医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討会議」（以下「検討会議」という。）を開催しております。

この度、平成 28 年 4 月 13 日に開催された第 1 回の検討会議の議論を踏まえ、スイッチ OTC 医薬品の候補となる成分について、学会、団体、企業、一般消費者（個人）から、要望の受付を開始しますので、貴管下関係業者に周知方よろしく御配慮願います。

なお、応募にあたっては厚生労働省に専用のホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000127534.html>）を開設しますので、ホームページに掲載される募集要項をご確認の上、ご提出ください。